



社会貢献活動レポート 2012

Social contribution activities report 2012



第19回コスモわくわく探検隊

主催プログラム

コスモ石油では、1993年から車社会への貢献として交通遺児の小学生を対象とし、自然体験プログラム「コスモわくわく探検隊」を開催しています。子どもたちが環境の大切さに気付き、考える機会の一助となることを目指しています。



「森でくらし。冒険しよう!!」をテーマに、三ツ峠麓の緑豊かな山あいに広がる山梨県都留市の「宝の山ふれあいの里」にてプログラムを展開しました。キャンプ地には電気・水道・ガス等のインフラがなく、持参した食材と道具以外は自然の中にある物を採取して工夫して利用し、子供たちに自然環境の大切さを感じてもらいました。森の中を冒険しながら薪を拾い集め、山菜や野イチゴを採取する班や、沢蟹を捕まえて夕食に加える班もありました。透き通った美しい川は最高の遊び場となり、時には全身水に浸かりながら魚取りなどを楽しみました。

- 開催日 2011年8月4日～8月6日(2泊3日)
- 場所 宝の山ふれあいの里(山梨県都留市)
- 参加者 交通遺児の小学生 32名
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア 13名、社外サポートスタッフ



パパとキッズのアートプログラム Part3

～世界でたったひとつのかたち～ with ノッポさん

主催プログラム

2006年より、昨今の少子化問題に鑑み「父親の育児参加を応援する」ことを目的とし、父親がコミュニケーションを楽しみながら参加できるワークショップ「パパとキッズのアートプログラム」を全国の当社事業所所在地で展開しています。

幅広い世代に長い間愛されている「ノッポさん」をナビゲーターに、父子で参加するワークショップを開催しました。合計76組167名の父子にご参加いただき、大きな紙に、お父さんと子どもそれぞれの上半身を写し取り、顔や服を描き込んで、等身大の「世界でたったひとつのポートレート」を制作しました。今年度は全国4か所で開催しました。

- 開催日 2011年9月19日(高松市美術館)
2011年10月15日(キッズプラザ大阪)
2012年1月14日(千葉市美術館)
2012年3月10日(四日市市少年自然の家)
- 参加者 小学生の児童とその父親 76組
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア 16名



コスモ クリスマスカード・プロジェクト

主催プログラム

コスモ石油の社会貢献活動をモチーフにしたオリジナルのクリスマスカードに、当社社員やその家族、友人などが励ましのメッセージを添えて、入院中の子どもたちにお届けする「コスモ クリスマスカード・プロジェクト」を2003年から実施しています。



第9回となる2011年度は、当社関係者から集まった1,615枚のカードに、子どもたちから寄せられた685枚のカードを加え、合計2,300枚のカードを全国23の病院にクリスマスプレゼントとしてお届けしました。本プロジェクトの参加者からは、「毎年この時期に家族でカードを描くことを楽しみにしている」、との声が寄せられ、病院からも「心があたたまるプレゼントを贈っていただき本当にありがとうございます」と感謝のお言葉を頂戴しております。

- 開催日 2011年11月14日～12月25日
- 参加者 全国のコスモ石油グループ社員とその家族・友人、当社の社会貢献活動に参加した子どもたち等
- 配布枚数 2,300枚
- 配布先 小児科のある全国の主な病院 23ヶ所





コスモ絵かきっず

主催プログラム

昨今、家庭内暴力などにより家庭がありながら両親と離れて児童養護施設で暮らす子どもたちが急増しています。この活動は、アーティストや社員講師からアドバイスを受けながら、施設の子どもたち・社員スタッフが一体となって2004年から活動しているプログラムです。



毎年クリスマスの時期にワークショップを実施しています。東日本大震災を経験した今年「節電」と「エコ」をテーマに、ソーラーライトを使ったオリジナルの「クリスマスエコライト」を制作するプログラムを実施しました。



- 開催日 2011年12月17日
- 場所 東京都内の児童養護施設
- 参加者 養護施設の小学生・中学生
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア10名



チャリティー・ジャズ・コンサート

協賛プログラム

病気の子どもと家族のための滞在施設を運営する、NPO法人ファミリーハウスの理解と支援を目指すチャリティーコンサートです。その施設のひとつ「おさかなの家」を敷地内にもつ東京都港区の魚籃寺（ぎょらんじ）本堂にてコンサートを開催しています。

東京在住のJazzトッププレイヤーが集結した“ザ・ニュー・マーク・トゥリアン・セクステット”を迎えてコンサートを開催しました。演奏が始まると、室内には心地よいジャズの音色が響きわたり、演奏者の丁寧な曲紹介が来場者との距離を縮め、会場一体となった演奏が繰り広げられました。入場料の全額と来場者からの寄付金を合わせた137,500円をNPO法人ファミリーハウスに贈呈しました。

- 開催日 2012年3月2日
- 主催 NPO GLOVILLI(グローヴィル)
- 場所 魚籃寺(ぎょらんじ)東京都港区
- 参加者 The New Mark Tourian Sextet(ザ・ニュー・マーク・トゥリアン・セクステット)
マーク・トゥリアン(ベース)、岡崎良朗(トランペット)、サイモン・コスグローブ(サクソフ)
バット・ハララン(トロンボーン)、ケビン・マキュー(ピアノ)、加納樹麻(ドラムス)
- 来場者 80名
- 入場料 一般2,000円 学生(高校生以上)1,000円 ※チケットの売上げは全額NPO法人ファミリーハウスへ寄付
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア9名、ファミリーハウスボランティアスタッフ



ハッピーカラー・プロジェクト

協賛プログラム



命の現場へ、アーティストMAYA MAXXさんが訪れ、一緒に絵を描く「ハッピーカラー・プロジェクト」に協賛しています。

治療が長期にわたり病院での生活が余儀なくされる子どもたちにも、無限の色と輝きの時間、そしてMAYA MAXXさんのパワーと温かさを届け、明日への元気に繋がるようなプロジェクトです。

- 実施 2011年 5月19日 静岡県立こども病院
2011年 6月15日 自治医科大学とちぎ子ども医療センター
2011年 7月22日 長野県立こども病院
2011年 8月 9日 千葉県立こども病院
2011年 8月10日 岩手県立療育センター
2011年 8月31日 滋賀県立小児保健医療センター
2011年 9月12日 福島県立医科大学付属病院
- 主催 ワンダーアートプロダクション



新国立劇場協賛

協賛プログラム



コスモ石油では、社会貢献活動のコンセプトのひとつとして掲げております「心豊かな文化的社会の構築」への一助として、2007年10月から2010年9月まで新国立劇場におけるバレエ公演のシリーズ協賛を行い、2010年10月からは法人賛助会員として協賛をしています。

環境・社会・子どもをテーマとして、当社主催の社会貢献プログラム以外にもさまざまな活動に取り組んでいます。使用済み切手やプリペイドカードの回収も行っています。

その他の活動

東京フィルと楽器であそぼう！夏休みファミリーコンサート

地域貢献と健全な次世代育成の一環として、当社製油所周辺地域にお住まいの方をご招待する来場者参加型のファミリーコンサートを開催しました。



- 開催日 2011年8月18日
- 場所 市原市市民会館 大ホール
- 来場者数 1,150名
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア16名



献血活動

コスモ石油本社にて社員を対象にした献血活動を実施いたしました。

- 実施 2011年6月20日(月曜日) 献血者45名(献血申込者:58名)
2011年12月15日(木曜日) 献血者40名(献血申込者:47名)



おかし屋ぱれっと 販売会

「おかし屋ぱれっと」は知的障害や精神障害のある方が勤務する福祉作業所で、恵比寿の店舗にてクッキー、ケーキ、焼きドーナツ等を製造販売しています。彼らの自立支援のため、また売上げを資金援助の一助としていただくため、コスモ石油本社で販売会を開催しました。

- 実施 2011年5月27日
2012年2月28日